

## シラス卵稚仔分布調査情報 (No.2)

平成27年5月18日(月)に、調査船「いばらき丸」によりシラス卵稚仔調査を行いました。調査結果は以下のとおりです。

### 【調査内容】

銚田市玉田沖の定線において、ノルパックネットによる卵採集調査(水深150mからの鉛直曳き)、新稚魚ネットによる仔稚魚採集調査(表層曳き)、および海洋観測調査を行いました。



調査船いばらき丸(179トン)

### 【調査結果】

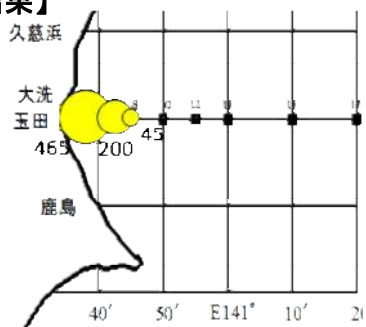


図1 カクチイワシ卵採集結果

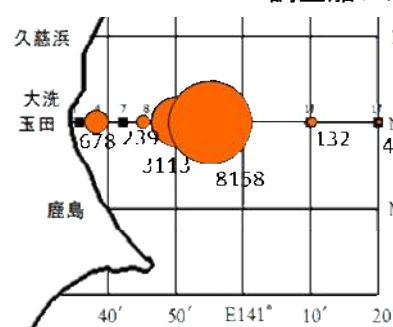


図2 シラス仔稚魚採集結果  
(マイワシシラスを含む)

- 調査点  
(上の数字は地点番号)
- 採集量  
(下の数字は採集数)

表 調査点及び観測結果

st(調査点)		1	4	7	8	10	12	13	15	17
調査位置 (北緯36°15')	経度	140°35'	38'	42.5'	45'	50'	55'	141°00'	10'	20'
	離岸距離(マイル)	1	4	8.5	11	16	21	26	36	46
	水深(m)	12	24	37	50	117	270	510	770	1000
観測結果	水温(°C) 0m	17.3	16.7	16.5	16.5	16.7	17.1	17.2	18.9	18.0
	50m	-	-	-	8.2	7.5	7.9	10.2	13.7	11.3
	100m	-	-	-	-	6.8	7.4	7.8	8.8	7.6
	流向°(10m)	244	24	189	212	193	209	79	17	60
	流速Kt(10m)	0.2	0.0	0.3	0.4	0.1	0.1	0.1	0.5	1.1

### 【まとめ】

調査ラインの表面水温(16~18°C台)は先月より昇温しましたが、水深50m層水温(7~13°C台)は先月よりやや低下しました。東経141度付近を境に、灘側では逆潮傾向、沖側では出真潮傾向がみられ(上表)、この潮目より灘側で卵、仔魚が採集されました(図1,2)。

特に仔魚の採集量は平年を大きく上回りました。採集された仔魚の多くは3~5mmサイズ(図3)でしたが、最近では卵持ちのセグロが本県浅海域~仙台湾で漁獲されていることから、ふ化直後のシラスが入網したと考えられます。



図3 採集されたカクチイワシ卵と仔魚

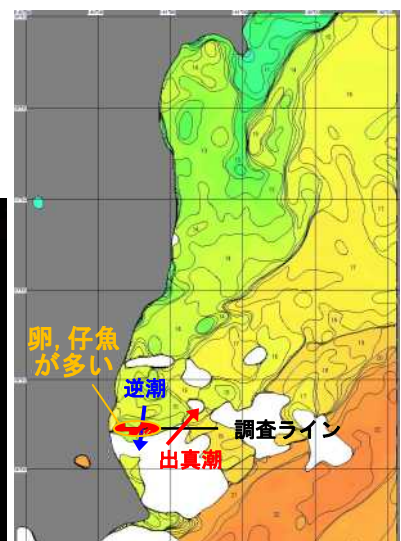


図4 NOAA衛星画像(5/18)